

(一般則第 7 条関係・外部供給式圧縮天然ガススタンド)

1. 事業所概要

事業所名称													
事業所所在地		〒											
許可年月日・番号		年		月		日		第		号			
処 理 能 力		Nm ³ / 日											
製 造 設 備	貯 槽	容 量 焼とん	No.1 有 無		No.2 有 無		No.3 有 無		No.4 有 無				
		開放検査	年 月		年 月		年 月		年 月				
	処 理 設 備	名 称											
		処理能力	Nm ³ / 日		Nm ³ / 日		Nm ³ / 日		Nm ³ / 日				
		開放検査	年 月		年 月		年 月		年 月				
保安検査		年 月 日		氏名		印		氏名		印			
協会指導		年 月 日		氏名		印		氏名		印			
立 会 者		保安検査		氏名		印		協会指導		氏名		印	

2. 記録簿

危 害 予 防 規 程	S・H・R		年 月 日		認 可 ・ 届 出		有 ・ 無	
保 安 教 育 計 画	保安教育計画書		S・H・R		年 月 日		有 ・ 無	
	今年度の策定状況		有 ・ 無		適 ・ 否			
定 期 自 主 検 査	自		年 月 日		実施者			
	至		年 月 日					
申請書類等の整備	適 ・ 否		日 常 点 検		適 ・ 否			
基準類の整備状況	適 ・ 否		受 払 記 録		適 ・ 否			
設備台帳補修記録	適 ・ 否		充 填 記 録		適 ・ 否			
保安教育実施記録	有 ・ 無							
防災訓練実施記録	有 ・ 無		実 施 日		年 月 日			

3. 保安全管理組織

保安監督者	氏名：			
	資格：			

* 「結果」欄以外は検査前に必ず記入しておくこと。

4. 圧縮天然ガススタンドに係る技術基準(一般則第7条2項関係) ガス名 CNG
(1) 製造設備等

検査項目	方 法	内 容	結 果	備 考
1. 境界線 警戒標	目 視	製造事業所 境界線の明示：有 ・ 無 警戒標の設置：有 ・ 無	適 不適	第6条1項1号 例示基準1
2. 設備距離	測 定 目 視	高压ガス設備外面から敷地境界までの距離 法定：6 m 実測： m 障壁：有(構造：) ・ 無	適 不適	第7条2項2号 例示基準56
3. 貯槽間距離 (3t以上の 可燃性ガス)	目 視 試 験	1 m又は最大直径の和の1 / 4 以上 法定： m 実測 m 水噴霧装置：毎分7 or 8 L/m ² L/m ²	適 不適	第6条1項5号 例示基準3
4. 貯槽の 表 示	目 視	ガス名の朱書き：有 ・ 無	適 不適	第6条1項6号 例示基準4
5. 地盤面下 の高压ガス 設備の室	目 視 記 録	換気装置：有 無 換気能力：法定700m ³ /h以上かつ0.5m ³ /min 以上 実測	適 不適	第7条2項3号 例示基準57
6. 防火壁	測 定 目 視	高压ガス設備と敷地境界との間の防火壁 高さ：法定2 m 実測 m	適 不適	第7条2項5号
7. 外部供給 配 管	目 視 試 験	緊急時の遮断措置の種類： 作動試験記録：有(年 月) ・ 無	適 不適	第7条2項6号
8. 圧縮機の 保安措置	目 視 試 験	爆発、漏えい、損傷防止措置 作動試験記録：有(年 月) ・ 無	適 不適	第7条2項7号 例示基準58
9. 貯槽配管	目 視 記 録	自動閉止のための遮断措置 作動試験記録：有(年 月) ・ 無	適 不適	第7条2項8号
10. 配管の 設置位置	目 視	設置状況：適 ・ 否 トレンチの場合の蓋の通気性：適 ・ 否	適 不適	第7条2項10号
11. ガス漏洩 検知警報 装 置	目 視 試 験 記 録	個 数：点 月例点検：有 ・ 無 作動状況：テストガス濃度 % 応答時間：秒 ~ 秒 運転停止措置：適 ・ 否	適 不適	第7条2項11号 例示基準23
12. 感震停止 装 置	目 視 試 験 記 録	個 数：点 設定地震加速度：gal 月 例 点 検：有 ・ 無 作 動 状 況：適 ・ 否	適 不適	第7条2項12号
13. 自動停止 装 置 等	目 視 試 験	起動装置設置状況等：適 ・ 否 作動状況：適 ・ 否	適 不適	第7条2項13号 第7条2項14号
14. 車両衝突 防止措置	目 視	ガス設備は、車両が衝突するおそれのない場所に設置すること。	適 不適	第7条2項15号

ガス名 CNG

検査項目	方 法	内 容	結 果	備 考
15. 火気取扱場所	目 視 試 験 記 録	火気取扱い施設までの距離 : 法定 4 m 実測 m 流動防止措置等 : 有 ・ 無	適 不 適	第 7 条 2 項18号 例示基準 2
16. 設備間距離	測 定 目 視	他の可燃性ガス製造設備まで : 法定 5 m 実測 m 酸素の製造設備まで : 法定10m 実測 m	適 不 適	第 7 条 2 項20号
17. 消火設備	目 視 記 録	消火器の設置個数 : B - × 個 定期点検 : 有 ・ 無	適 不 適	第 7 条 2 項21号 例示基準31
18. 滞留防止措置	目 視 記 録	2 方向以上の開口部又は換気装置 有 ・ 無	適 不 適	第 6 条 1 項 9 号 例示基準 6
19. 気密構造 20. 気密試験	目 視 試 験 記 録	・ 可燃性ガス、毒性ガス、酸素のガス設備は気密な構造であること ・ 製造設備は常用以上の圧力で漏えいしない 試 験 圧 力 : MPa 使用ガス名 :	適 不 適	第 6 条 1 項10号 第 6 条 1 項12号 例示基準 7
21. 耐圧試験	目 視 試 験 記 録	製造設備は常用圧力の 1.5 倍以上の圧で漏えいしない。 試験圧力 : MPa 非破壊検査(肉厚計測除く)の実施記録 年 月	適 不 適	第 6 条 1 項11号 例示基準 7
22. 肉厚計測	計 測 記 録	記録の保存 : 有 ・ 無 計測年月日 : 年 月 日	適 不 適	第 6 条 1 項13号 例示基準 8
23. 材料規制	記 録	例示基準第 9 号で定める材料を使用していないこと。	適 不 適	第 6 条 1 項14号 例示基準 9
24. 基礎の緊結	目 視 記 録	貯槽(1 t 以上)の支柱は同一の基礎に緊結すること。	適 不 適	第 6 条 1 項15号 例示基準10
25. 不同沈下	目 視 記 録	毎年 1 回以上測定し、その記録を保管する。 計測年月日 : 年 月 日 上記以外の場合(設置 5 年以上、基準適合のみ) 目視検査実施日 : 年 月 日	適 不 適	第 6 条 1 項16号 細目告示第10条 例示基準11
26. 耐震構造	目 視 記 録	地震の影響に対し安全な構造とすること。	適 不 適	第 6 条 1 項17号 耐震告示
27. 温度計等	目 視 記 録	比較テストを行い、記録を保管すること。 範囲内にもどすための措置 : 有 ・ 無	適 不 適	第 6 条 1 項18号 告示 6、例示12
28. 圧 力 計	目 視 試 験 記 録	比較テストを行い、記録を保管すること。 最高最低圧力の表示 : 有 ・ 無 有効年月日の表示 : 有 ・ 無 試 験 年 月 日 : 年 月 日	適 不 適	第 6 条 1 項19号 細目告示第 7 条 例示基準13
29. 安全装置	目 視 試 験 記 録	安全弁等の作動テストを行い、記録を保管 吹始圧 : 設定圧力の90%以上100%以下 吹止圧 : 設定圧力の80%以上 作動テスト年月日 : 年 月 日	適 不 適	第 6 条 1 項19号 細目告示第 7 条 の 2 例示基準13
30. 放出管	目 測 視 定	開口部の位置 : 地盤面 5 m又は貯槽頂部 2 m以上 開口部レインキャップ : 有 ・ 無	適 不 適	第 6 条 1 項20号 例示基準14
31. 電気設備	目 視 記 録	防爆性能が適切であるか	適 不 適	第 1 項 第 26号

ガス名 CNG

検査項目	方 法	内 容	結 果	備 考
32．保安電力	目 視 試 験 記 録	保安電力の種類： 定期検査の記録：有 ・ 無	適 不適	第 6 条 1 項27号 細目告示第 9 条 例示基準20
33．温度上昇 防止装置	目 視 試 験 記 録	対象～可燃性ガス貯槽 水源の確保：必要量 m ³ 実測 m ³ 散水量：適 ・ 不適	適 不適	第 6 条 1 項32号 例示基準24
34．静 電 気 除去装置	目 視 試 験	接地抵抗値：貯 槽 総 合 100 ボンディング：有 ・ 無 損傷の有無、接続の状況：適 ・ 否	適 不適	第 6 条 1 項38号 例示基準30
35．通報設備	目 視	通報設備の種類： 作 動 状 況：適 ・ 否	適 不適	第 6 条 1 項40号 例示基準32
36．バルブ 誤 操 作 防止措置	目 視	バルブの開閉方向の明示：有 ・ 無 配管内の流体名・方向の明示：有 ・ 無 安全弁元バルブの封印等：有 ・ 無 適切な足場、照度の確保：有 ・ 無	適 不適	第 6 条 1 項41号 例示基準33

(2) ディスペンサー等

検査項目	方 法	内 容	結 果	備 考
1．設備距離	測 定 目 視	公道まで：法定 5 m 実測 m	適 不適	第 7 条 2 項 4 号
2．防護さく	測 定 目 視	車と貯槽との距離：法定 3 m 実測 m 防護さく：有 ・ 無	適 不適	第 7 条 2 項17号
3．保安設備 等	目 視 記 録	充填カプラの構造：適 ・ 否 セーフティカップリング：有 ・ 無 過充填防止装置：有 ・ 無	適 不適	第 7 条 2 項 9 、19号 例示基準55,59
4．屋 根	目 視 記 録	屋根：有 ・ 無 屋根の材料：	適 不適	第 7 条 2 項16号
参 考		ディスペンサー 製作所： W 台 、 S 台		

5．気密試験結果

漏 洩：有 ・ 無	処 置：済 ・ 否（処置者：）
漏洩箇所：	

ガス名 CNG

6. 指示、指導事項

[illegible]